

2017年度 政策学部卒業論文発表会について  
学生要領

卒業論文発表会 当日スケジュール (予定)

1. 日時

2018年1月8日 (月・祝)

9:00	集合 (それぞれの発表教室)
9:00～ 9:10	開会の挨拶・プログラム説明
9:15～ 9:40	発表 (第1部)
9:45～10:10	発表 (第2部)
10:15～10:40	発表 (第3部)
10:40～10:50	休憩
10:50～11:15	発表 (第4部)
11:20～11:45	発表 (第5部)

最終発表者が終了次第・・・

- 【10分間】 評価表・感想表記入、回収など
- 【10分間】 各教室にて講評、解散

※R306～R311は第4部で終了する。

2. 場所

新町キャンパス 臨光館2階・3階教室

集合：臨光館2階・3階 (プログラムで決められた教室)

3. 参加者

【学生】 卒業論文提出者 集中授業日扱いとして原則出席

3年次以下のゼミ生や1年生は出席可能とする (教室の3列目以降で見学すること)

【教員】 政策学部教員全員

4. 発表者

卒業論文提出者全員

5. 発表要領

【学生】

・9:00以降の入室や、途中退席は一切認めない。

・卒業論文の内容をまとめた PowerPoint のデータファイルを USB に格納し、当日持参すること。

PowerPoint のデータファイルを忘れた場合は発表を認めず、卒業論文の単位取得はできない。

また、ファイルが開かない場合等の万々に備えて、PowerPoint のデータファイルを印刷し持参すること。印刷様式 (カラーor 白黒、1枚の用紙に印刷するページ数等) は任意とする。部数は、プログラムで決められた当日の発表教室の人数分 (教員2名+発表学生 (本人含む)) とする。

※プログラムは、学部 HP・掲示板等で必ず確認すること。

※臨光館1階の PC コーナーは、発表会当日は祝日のため使用できないので、注意すること。

・USB の相性が悪く、ファイルが開かない場合は、事情を考慮して失格としない。その場合、持参した印刷資料をもとに発表を行うこととする。ただし、印刷資料の持参がない場合は、卒業論文発表会の追加実施を適宜、主任会で検討する。

・1人あたり、15分 (プレゼンタイム) + 10分 (質問タイム) = 25分の発表を行う。

・各教室ごとにプログラムを進行し、司会及びタイムキーパーは、第1部の学生の発表については第2部の学生が、第2部の学生の発表については第3部の学生が、というように次の発表者が行う。(当日欠席者があった場合は、次の発表者が繰り上げて発表する)

- ・当日は各教室にて“**評価表**”と“**感想表**”と“**プログラム**”を配布する。  
“**評価表**”には、自分が発表を行う教室で2人の教員からの評価とサインを記入してもらう。  
“**感想表**”には、自分が発表を行う教室で、自分が発表を行わないタームの発表を全て見学し感想を記入する。  
※評価表と感想表は全ての発表終了後に各教室にて回収し、各担当教室の教員が政策学部事務室に提出する。それぞれの記入の要件を満たした上で、卒業論文発表会に出席したものとみなすので注意すること。要件を満たさなかった場合は、卒業論文の単位取得ができない。
- ・共同研究を行った場合は、共同研究を行った各人が個別に担当部分について発表を行う。  
(1人1つは必ずデータファイルを作成する)。
- ・病気、怪我、入院等(診断書が必要)の追試験実施対象事由に該当する場合、もしくはその他やむをえない事情により出席困難であり事前に届け出があった場合については、発表会当日に**PowerPoint**のデータファイルが完成しているものに限り卒業論文発表会の追加実施を適宜、主任会で検討する。
- ・データファイルは発表終了後、各自学生が持って帰る。

#### 【教員】

- ・教員は、各教室に2名
- ・プレゼン評価(評価表への記入)コメントとサインをする。
- ・各教室の総括、まとめ、講評を行う。  
(卒業論文発表会中の、司会、タイムキーパーは、学生が行う)

<参考> 2017年度卒業論文提出者数 74名

以 上